

趙順文◎著

# 日文句法 與篇章分析

# 日文句法

## 與篇章分析

趙順文◎著



日文句法與篇章分析／趙順文著. - 初版. -

臺北市：旺文社，2004〔民93〕

面；公分

ISBN 957-508-732-1 (平裝)

1.日本語言-句法

803.169

93000833

## 日文句法與篇章分析

ISBN 957-508-732-1

---

作 者／趙順文

發 行 人／李錫敏

出 版 者／旺文社股份有限公司

地 址／台北市和平東路三段 7 號 6 樓

郵撥帳號／1131222-2

電 話／(02) 2701-4598 (代表線)

傳 真／(02) 2701-4798

E-Mail ／warmth12@ms35.hinet.net

登 記 證／行政院新聞局版台業字第 3835 號

總 編 輯／鄭婉坤

編 輯／吳芳滿 趙怡安

美術編輯／廖秀貞

內文排版／浩瀚電腦排版股份有限公司

印 刷／崇豐印刷企業有限公司

初版二刷／2005 年 4 月

法律顧問／尤英夫律師 楊明廣律師

總 經 銷／凌域國際股份有限公司

地 址／台北縣五股鄉五股工業區五工五路 38 號 7F

電 話／(02) 2298-3838 傳 真／(02) 2298-1498

---

定 價／新台幣 180 元

Printed in Taiwan

《本書如有缺頁或破損，請寄回更換》

版權所有，翻印必究

# 序

本人於三年前著《日語語法》（國立編譯館編・水牛出版社發行）一書，主要內容在於表現分析品詞構造的“詞法論”外，並以結合語法理論為基礎，探討單句表現的“句法論”深獲好評，屢獲讀者來函賜教，不勝欣喜。

本書為前書的後繼之作，強調日文句法與篇章分析，主要以單句為基礎，進一步地討論複句表現的“句法論”，徹底瞭解由名詞子句與副詞子句所形成的各式各樣的複句表現。

其次也討論到最新穎的文章分析法，即學界所稱的“篇章分析”，延續結合語法理論，透過結合基本句型、中間句型、應用句型三位一體的視覺符號，提出個人這幾年來研究心得的獨創的分析法，以精挑細選的40單元的篇章內容做為範例，解讀日文篇章，只要讀者循序漸進，相信必能掌握其奧妙，迅速而有效地大幅提昇閱讀能力，擺脫端賴中文翻譯的敝病，對所謂的日語能力檢定測驗必能迎刃而解。

本書編寫過程上，也部分引用了經過本人修改後的碩士班生蘇乃加、彭儀華、林秀嫻、林璟淳、丁媧誼、佐伯真代等同學的作業，在此表示感謝。另外旺文出版社編輯的一再校稿與催稿使本書能在最短的時日問世，也一併致謝。

趙順文(Prof.Dr.TIO,Sun Bun)

# 目 錄

## 序

### 第1章 單句

1-1 基本句型.....	4
1-2 中間句型.....	6
1-3 應用句型.....	6

### 第2章 複句

2-1 子句的分析法.....	9
1)名詞子句的分析法 .....	10
2)副詞子句的分析法 .....	13
2-2 子句結合的方式 .....	17
1)使用名詞結合 .....	17
2)使用副助詞結合 .....	18
3)使用副詞結合 .....	18
4)使用助動詞結合 .....	20
5)使用接續助詞結合 .....	21
6)使用動詞第二變化或無詞尾或無動詞來結合 .....	22
2-3 子句結合與句子結合的關聯性 .....	25
1)複句的基本分析 .....	25

### 第3章 名詞子句

3-1 第一類子句名詞 .....	33
3-2 第二類子句名詞 .....	38
3-3 第三類子句名詞 .....	43

3-4 第四類子句名詞 .....	46
3-5 第五類子句名詞 .....	47
3-6 名詞子句內的「が／の」互換 .....	61
3-7 “連體詞”可視為不完整子句 .....	63
3-8 副詞子句十の十名詞 .....	63

## 第4章 副詞子句

4-1 引用句 .....	66
4-2 期待句 .....	70
4-3 意圖句 .....	72
4-4 時間句 .....	73
4-5 條件句 .....	78
1)「なら、」 .....	80
2)「ば、」 .....	85
3)「と、」 .....	89
4)「たら、」 .....	94
4-6 反條件句 .....	103
4-7 因果句 .....	107
4-8 反因果句 .....	116
4-9 目的句 .....	120
4-10 場所句 .....	121
4-11 樣態句 .....	126
4-12 並列句 .....	130

## 第5章 篇章分析

5-1 分析法 .....	137
5-2 實例 .....	144

# 第1章 單句

日文句子原則上由核心的述語所組成。表現時，視需要再搭配題語(Topic sentence)、主語、賓語、補語等成分。題語視爲可用成分；主語、賓語視爲必用成分；補語視爲可用成分或必用成分修飾後接的述語。又由一個述語所組成的句子，叫單句。由複數個述語所組成的句子，叫複句。

以「ゆうべは花子が書斎で親友に手紙を丁寧に書いたらし  
い」（昨夜，好像花子在書房仔細地寫信給密友）爲例，則句內品詞與品詞之間的結合關係，呈現著整齊劃一的“前面品詞修飾後面品詞”，可圖示如下：

修飾	被修飾
ゆうべ (副詞)	は (助詞)
花子 (名詞)	が (助詞)
書斎 (名詞)	で (助詞)
親友 (名詞)	に (助詞)
手紙 (名詞)	を (助詞)
書い (動詞)	た (助動詞)
書いた (動詞+助動詞)	らしい (助動詞)

即副詞「ゆうべ」修飾後接的助詞「は」充當題語；名詞「花子」修飾後接的助詞「が」充當主語；名詞「書斎」修飾後接的助詞「で」充當補語；名詞「親友」修飾後接的助詞「に」充當間接賓語；名詞「手紙」修飾後接的助詞「を」充當直接賓語；動詞本身「書く」即可獨立充當述語，但它的變化形「書い」修飾後接的助動詞「た」充當語意上較完整的述語；助動詞「書いた」再修飾後接的助動詞「らしい」充當語意上更完整的述語。

這種“前面品詞修飾後面品詞”的原則亦可適用在句法上。即題語、主語、賓語、補語等各個成分可視為直接修飾後接的核心述語，可圖示如下：

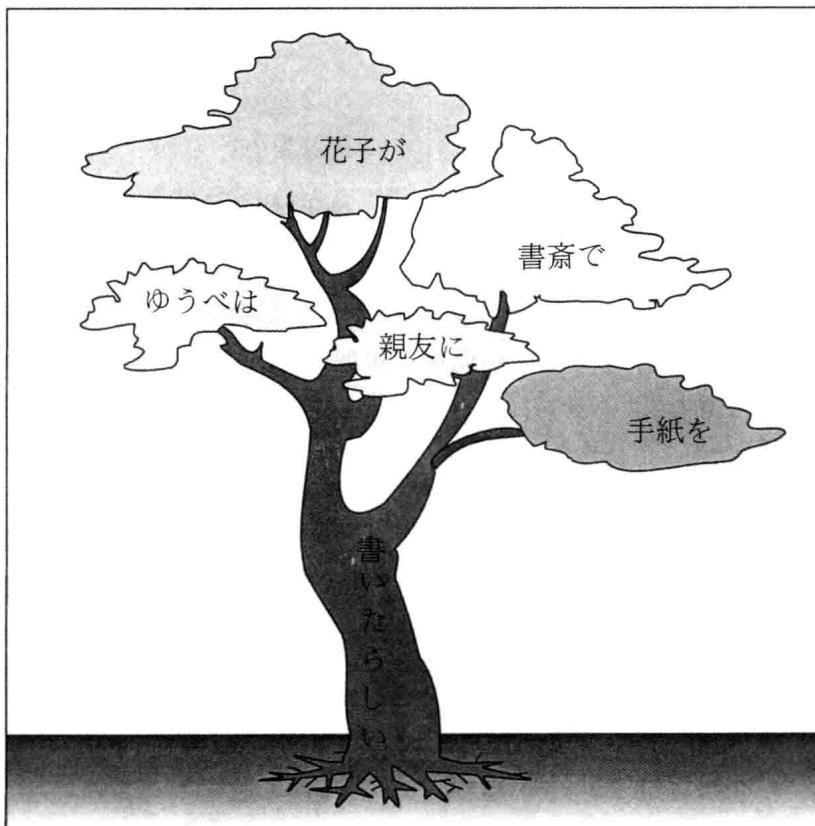
修飾	被修飾
昨日は (題語)	書いたらしい (述語)
花子が (主語)	書いたらしい (述語)
書斎で (補語)	書いたらしい (述語)
親友に (間接賓語)	書いたらしい (述語)
手紙を (直接賓語)	書いたらしい (述語)
丁寧に (補語)	書いたらしい (述語)

亦可圖示如下：

ゆうべは 花子が 書斎で 親友に 手紙を 書いたらしい  
題語 主語 補語 間接賓語 直接賓語 述語

實線代表必用成分，包括主語直接賓語、間接賓語，點線代表可用成分，包括題語、補語。

一個句子如比喻成一棵樹木，則題語、主語、賓語、補語等成分為葉子；述語則為根部，所有葉子都歸屬於根部。一棵樹木長得愈茁壯，則葉子愈茂盛。以上述句子為例，可圖示如下：



## ◆ 1.1 基本句型

基本句型即所謂的結合價句型，亦稱配價句。以動詞述語為例，主要的有 [ NがV ] [ NがNにV ] [ NがNをV ] [ NがNをNにV ] 4種。

① 弟 が走る。

おとうと

はし

弟弟跑。

①' 海が荒れる。

うみ

あ

海浪洶湧。

② 子供が椅子に座る。

こども

いす

小孩坐在椅子上。

②' ルームメートに攜帶電話が

けいたいでんわ

室友有行動電話。

ある。

③ 妹 が小鳥を愛する。

いもうと

ことり

妹妹愛小鳥。

④ 王が少年に馬を与える。

おう

しょうねん

うま

國王授與少年馬匹。

用例①可視為基本句型 [ NがV ] ；②與②' 可視為基本句型 [ NがNにV ] ；③可視為基本句型 [ NがNをV ] ；④可視為基本句型 [ NがNをNにV ] 。這些基本句型通常表示抽象的思想概念。

用例①內，「弟」表示施受者與「走る」結合成句子；①' 內，「海」表示施受者與「荒れる」結合成句子。②內，「子供が」表示施者，「椅子に」表示位者與「座る」結合成句子；②' 內，「ルームメートに」表示擬場所化的位者，「攜帶電話が」表示施受者與「ある」結合成句子。③內，「妹が」表示施者，與「小鳥を」表示受者與「愛する」結合成句子。④內「王が」表示施者，「少年に」表示位者，「馬を」表示受者與「与

える」結合成句子。

施者指有生物的人或動物或擬人化概念，為動作或感情的發出者。它一體兩面，正面時自願、自發或積極參與，常與動態動詞結合；負面時非自願、非自發或消極參與，常與知覺動詞結合。

受者指無生物或處於非活動狀態的有生物，常為施者動作的涉及者。

位者指施者或受者於動作實現時最終落在的場所。又人、動物、事亦可擬場所化，形成位者的概念。

施者以符號“○”標示；受者以符號“●”標示；施者與受者通用以符號“◐”標示；位者以符號“□”標示；動作發出方向以符號“⇒”標示，則上述基本句型可圖示如下：

①①' [ NがV ]

○⇒

●⇒

◐⇒

②②' [ NがNにV ]

○⇒○

●⇒●

◐⇒◐

③ [ NがNをV ]

○⇒●

④ [ NがNをNにV ]

○⇒●⇒□

## ◆ 1.2 中間句型

中間句型為描述某特定時間空間下所發生的事件，亦稱為事實句或現象句。通常為不含題語的句型表現。

- ①去年台灣で大地震が起きた。去年台灣發生大地震。
- ②振り子が左右に動いている鐘擺正左右擺動。
- ③A社がそのマンションの建築を請け負った。A公司承包了那棟公寓的建築。
- ④子供が宝物を庭に埋めた。小孩把寶物埋在院子裡。
- ⑤昨日停電が台北から高雄に及んだ。昨天停電從台北到台南。

這些用例都是在特定的時空座標下所發生的現象，說話者當做事實原封不動地描述下來。

## ◆ 1.3 應用句型

應用句型為說話者對於客觀的事實，加上個人的判斷、表述、說明、解釋等個人主觀意見的句型亦稱為意見句。通常為題語或為與題語對應的述語心態表現的句型。

- ①彼はあの人に恨みがある。他對那人還恨在心。
- ②母はミシンで私の上着の綻。母親用裁縫機縫補我上衣的

びを 繕つてくれた。 破處。

③みんなとは 駅で 合流するこ 決定跟大家在車站會合。  
とになっているのだ。

④彼女のお母さんは日本人なの 據說她的母親是日本人。  
だそうだ。

⑤けが人といえば一時気を失つ 談到受傷者似乎一時喪失了意  
ていたらしい。 識。

用例①「彼は」爲題語；②「母は」爲題語；③「みんなとは、のだ」各爲題語與述語的心態表現；④「彼女のお母さんは、のだそうだ」各爲各爲題語與述語的心態表現；⑤「けが人といえば、らしい」各爲各爲題語與述語的心態表現。



## 第2章 複句

由數個述語所組成的句子，叫複句。複句內題語、主語、賓語、補語與核心的述語所組成的單位，叫子句。複句當中除了最後子句後接句點，形成斷句，稱為主要子句或母句。其他子句後接名詞形成“名詞子句”；後接副詞類（主要是傳統文法上的接續助詞）形成“副詞子句”，這兩者通稱為從屬子句。

子句修飾後接的名詞，本書特稱為“子句名詞”；子句修飾後接的副詞類，本書特稱為“子句副詞”。

### ◆ 2.1 子句的分析法

複句內的名詞子句或副詞子句皆可活用基本句型概念透過“一行一述語”的操作，以下列三步驟，加以清楚地分析：

- 1) 基本句型關係：找出句內各個述語的基本句型，並標示排序數字。
- 2) 中間句型關係：將句內各個述語代入基本句型，句內的必用成分與可用成分一一標示該對應述語的數字，並將省略的必用成分以括弧標示出來，凸顯出基本句型的結構。
- 3) 應用句型關係：將子句間（或句子間或段落間）的結合關係以視覺符號標示出來。

# 1) 名詞子句的分析法

- ① 硬い表情で切り出したクリントン大統領は不倫を初めて認めた。  
かたひょうじょうきでくりだしたクリントンだいとうりょうはふりんをはじめてにのんだ。
- 帶著生硬表情鬆了口的美國總統柯林頓首次承認外遇。
- ② 積極的に事件を解決しようとしたのがA先生だ。  
せきごくしてきじけんをかいこうしたのがAせんせいだ。
- 積極地想解决事件的人就是A老師。
- ③ ミツビシはセクハラを訴えた女性を脅迫した。  
みつびしはセクハラをうつたじょせいをきょうはくした。
- 三菱公司對控訴性騷擾的女性加以恐嚇。
- ④ 国民は与野党が行政改革を導入した内容に賛成した。  
こくみんはよやとうぎょうせいをどうにゅうしたないようさんせいした。
- 國民贊成朝野兩黨所引進的行政改革的內容。
- ⑤ 警察の支配が確定したことでの各族の酋長は次第に以前からの権勢を失っていた。  
けいさつしはいのかくていのかくぞくしゅうちょうしだいいぜんのけんせいをうしな。
- 由於警察控制的確立，各族酋長漸漸喪失掉以前所擁有的權勢。

透過“一行一述語”根據階梯圖，用例①可具體地以下列三步驟分析如下：

- ①<sub>01</sub> [ NがNを切り出す ]  
02 [ NがNを認める ]

- ①<sub>01</sub> ( クリントン大統領が<sub>01</sub> ) 硬い表情で<sub>01</sub> ( 話を<sub>01</sub> ) 切り出した<sub>01</sub>

| ②<sub>02</sub> クリントン大統領は<sub>02</sub>（クリントン大統領が<sub>02</sub>）不倫を<sub>02</sub>  
初めて<sub>02</sub>認めた<sub>01</sub>。

①<sub>01</sub> 硬い表情で切り出した

| ②<sub>02</sub> クリントン大統領は不倫を初めて認めた。

首先找出句內各個述語即「切り出す」「認める」的基本句型〔NがNを切り出す〕〔NがNを認める〕，並標示排序數字①<sub>01</sub>・①<sub>02</sub>。

其次將第一個述語代入第一個基本句型〔NがNを切り出す〕。句內的可用成分「硬い表情で」標示該對應述語「切り出す<sub>01</sub>」的數字，即「硬い表情で<sub>01</sub>」。並將省略的必用成分「（クリントン大統領が<sub>01</sub>）」與「（話を<sub>01</sub>）」以括弧標示出來。

同理，第二個述語的步驟亦如此，即代入〔NがNを認める〕。句內的必用成分「不倫を」與可用成分「初めて」一一標示該對應述語「認めた<sub>02</sub>」的數字，即「不倫を<sub>02</sub>」「初めて<sub>02</sub>」。並將省略的必用成分「（クリントン大統領が<sub>02</sub>）」以括弧標示出來。

要注意的是貫穿各子句的題語(Topic)「クリントン大統領は<sub>02</sub>」原則上與最後的主要子句的述語「認めた」對應。

最後將子句間的結合關係為“名詞型”，以刪除符號“=”標示，表示前面的子句後接「クリントン大統領は」充當主要子句的題語。此類的名詞子句，中文常翻譯成“……的”。

同理，用例②、③、④、⑤可分析如下：

| ②<sub>01</sub> [ NがNを解決する ]